SONY

3-231-825-**02** (1)

ポータブルICオーディオプレーヤー

Network Walkman

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

NW-E8P

⚠危険　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

5〜7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

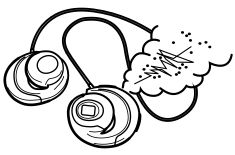
1年に1度は、充電器のプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや充電器などが破損しているのに気づいたら、すぐにテクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



❶ 専用USB接続ケーブルを抜く
❷ 電池を抜く
❸ テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



目次

基本的な使いかた

進んだ使いかた

その他

この取扱説明書では、ネットワークウォークマン本体の操作について説明しています。
付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアについては、別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。



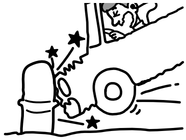
警告


火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

運転中は使用しない

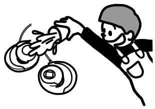
- 自動車、オートバイ、自転車などの運転中は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- 運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞えないと危険な場所では使わないでください。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。




禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電池を抜き、また充電中の場合は、充電器をコンセントから抜いて、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

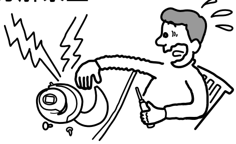



禁止

分解しない

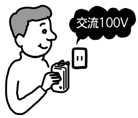
感電の原因となります。内部の点検および修理はテクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。


分解禁止



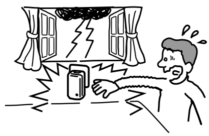
海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

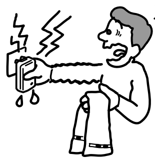



接触禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で充電器をさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。



禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

禁止

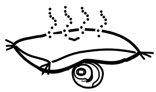
通電中の充電器に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

禁止

本体や充電器を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

かゆみなど違和感があったら使わない

使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して医師またはお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

禁止

ピアスやイヤリングははずして使う

脱着の際に耳たぶを傷つけるおそれがあります。

指示

音もれに気を付ける

音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

指示

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

充電式電池
ニッケル水素（Ni-MH）単4形

乾電池*
アルカリ単4形

* マンガン乾電池では、ご使用時間が極端に短くなるため、おすすめしません。

⚠危険 充電式電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 付属の充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 指定された種類以外の充電式電池は使用しない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠警告 乾電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

- アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠注意 全ての電池について

- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

お願い

使用済みニッケル水素電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの処理をして、ニッケル水素電池リサイクル協力店にご持参ください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

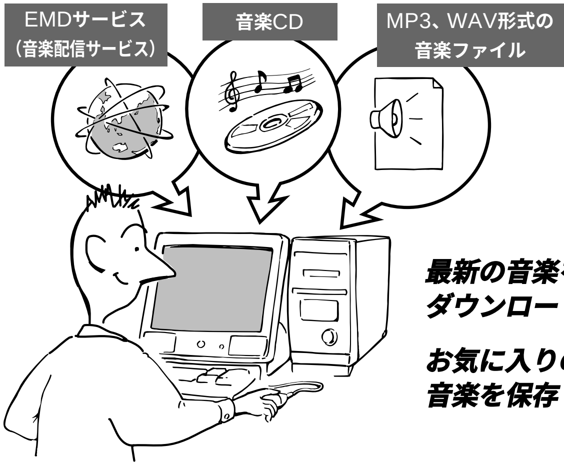
付属のソフトウェアについて

- □ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- □ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- □ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- □ 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- □ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- □ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

こんなことができます

本機は、パソコンと接続して本機内蔵のフラッシュメモリーに記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで楽しめるポータブルICオーディオプレーヤーです。

1 パソコンに音楽を保存

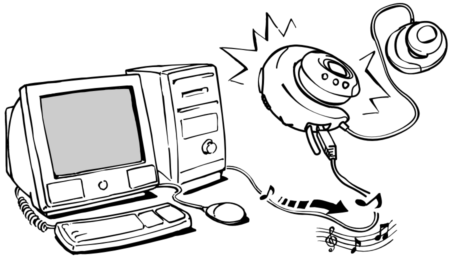


最新の音楽をダウンロード！

お気に入りの音楽を保存！

2 ネットワークウォークマンに転送

音楽データをチェックアウト!



USBで接続

3 音楽を身に付けて聞こう！



本機の主な特長

- **ヘッドホン型のICオーディオプレーヤー。**
  －ヘッドホン本体にプレーヤーを内蔵。
  －ICメモリーのため、振動に強く音飛びしません。

- **付属の充電式ニッケル水素電池で約6時間の連続再生。**

- **内蔵フラッシュメモリーに、約60分、約80分または約120分*の音楽の記録・再生が可能。**

- **付属の専用ソフトウェアOpenMG Jukebox**を使って、音楽ＣＤを高音質・高圧縮のATRAC3形式でパソコンのハードディスクに録音。**

- **パソコンと専用USB接続ケーブルで接続、データを高速転送。**

- **バックライト付き液晶ディスプレイ。**
  －ジョグレバーやボタンを操作すると、バックライトが数秒間点灯します。暗いところでの操作に便利です。

- **ジョグレバーを採用。快適な操作。**

* 記録時のビットレートにより異なります。それぞれ132kbps、105kbps、66kbpsで記録した場合です。

** SDMI（Secure Digital Music Initiative）の規格に準拠した著作権保護技術「OpenMG」の搭載により、著作権者の意志に沿った音楽データの記録、再生が可能です。

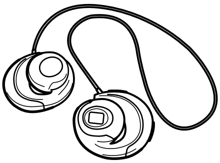
ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

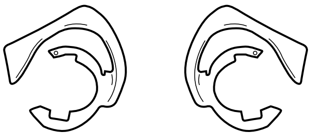
準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

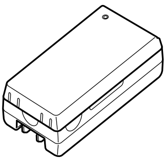
- ネットワークウォークマン本体（1）



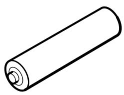
- アタッチメント（左耳用1、右耳用1）



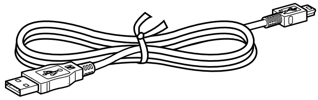
- 充電器（1）



- 単4形ニッケル水素充電式電池（1）



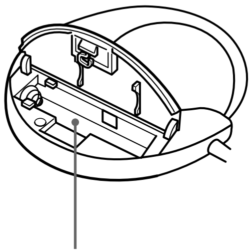
- 専用USB接続ケーブル（1）



- バッテリーキャリングケース（1）
- キャリングポーチ（1）
- CD-ROM（1）
- NW-E8P取扱説明書（1）
- OpenMG Jukebox取扱説明書（1）
- 保証書（1）
- カスタマーご登録のお願い（1）
- ソニーご相談窓口のご案内（1）

シリアルナンバーについて

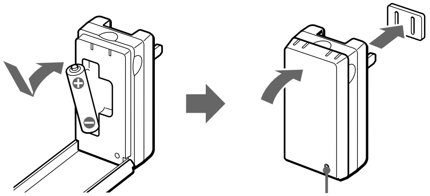
カスタマー登録の際に本機のシリアルナンバーの入力が必要となります。シリアルナンバーはバッテリーカバーの裏に印刷されています。



準備2：充電式電池を充電する

お買い上げ時には、付属の充電式電池をまず充電してください。
充電式電池のかわりに、別売りの単4形ソニーアルカリ乾電池でもご使用になれます。

1 充電式電池を充電する

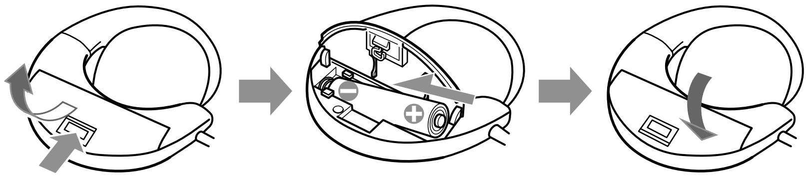


充電器のBATTERY CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。
充電時間は最長で約1.5時間です。充電が完了すると、BATTERY CHARGEランプが消えます。

ご注意
充電は周囲の温度が0～35°Cの環境で行ってください。

2 充電式電池を入れる

左耳用の裏側に電池収納部があります。



電池残量の表示について

ご使用中、表示窓の電池残量表示でお知らせします。



表示窓に「LOW BATTERY」と表示されたら、すぐに充電してください。

乾電池で使うときは

充電式電池のかわりに、別売りの単4形ソニーアルカリ乾電池（1本）を入れます。乾電池の入れかたは、充電式電池と同じです。

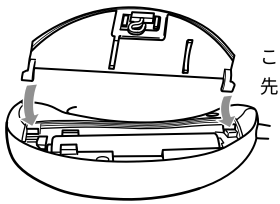
*電池の持続時間**

使用電池	連続再生時
単4形充電式ニッケル水素電池（NH-NWE3）	約6時間
単4形ソニーアルカリ乾電池	約7時間

* 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ふたがはずれたときは

まず片側を差し込み、そのあとで、ふたを少したわませながら反対側を取り付けてください。

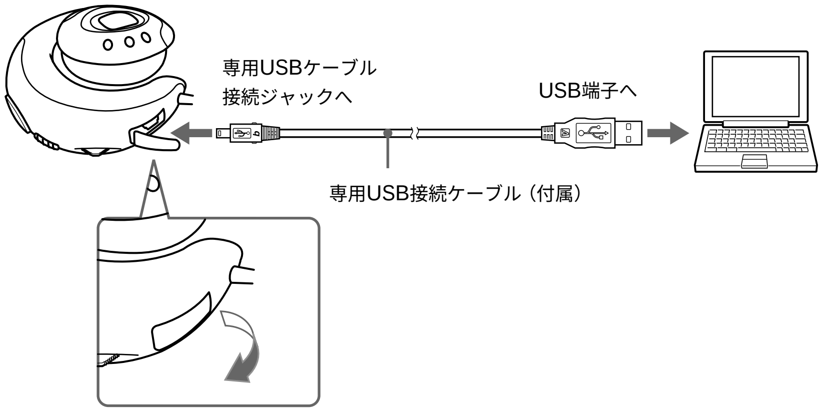


パソコンから本機に音楽を転送する（チェックアウト）

パソコンから本機に音楽をチェックアウトするには、まず付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアをパソコンにインストールし、Jukeboxに音楽データを取り込んでおく必要があります。
詳しくは別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

1 本機をパソコンに接続する

本機に電池を入れてから、付属の専用USB接続ケーブルの、幅の狭いほうのコネクタを本機右耳用にある専用USBケーブル接続ジャックに接続し、幅の広いほうのコネクタをパソコンのUSB端子に接続します。
本機の表示窓に「CONNECT」と表示されます。



ご注意
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USB接続ケーブルのみで接続してください。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 電池は、充分残量のある充電式電池または乾電池を入れてください。電池が入っていなかったり、残量がなかったりすると、パソコン側で認識されない場合があります。
- 初めてパソコンに接続したときのみ、USBドライバのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- パソコンとは、必要なときだけ接続することをおすすめします。
  パソコンを使って操作をしないときは、専用USB接続ケーブルをはずしておいてください。

2 音楽データを本機に転送する（チェックアウト）

操作の方法は別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

ネットワークウォークマンで音楽を聞く

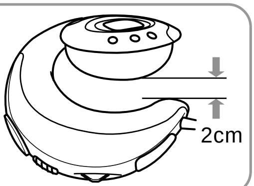
付属の充電式電池は、あらかじめ充電して本機に入れておいてください（11ページ）。

ご注意

本機を操作するときはパソコンとの接続をはずしてください。

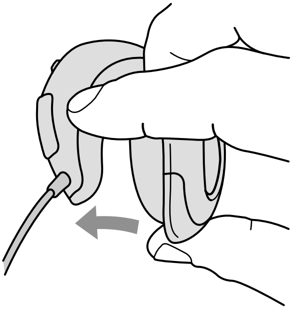
1 装着する

本機は、耳掛け部が柔軟に開くようにできています。



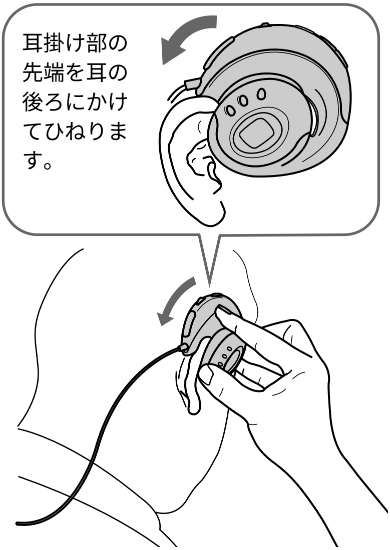
ご注意

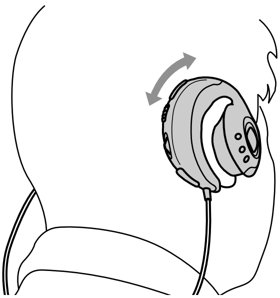
- ピアス、イヤリングははずしてください。
- メガネをご使用の方は、メガネをはずしてから本機を装着し、それからメガネを掛けてください。
- 耳掛け部は2cm以上開かないようご注意ください。変形して、うまく装着できなくなる場合があります。また、反対方向につぶしても、変形する場合があります。



① 中央部を親指と中指でつまみ、人さし指で耳掛け部を開きます。

② 耳掛け部の先端を耳の後ろにかけ、耳たぶの方向にひねりながら固定します。髪が耳にかかっている場合は、いったん髪を持ち上げてから装着してください。





③ より耳になじむように、調節します。

うまく装着できないときは

鏡などで装着した状態を確認してみてください。耳介（耳の外側の部分）が本機の外側に出ている場合は、正しく装着されています。耳介が小さい方で外側に出ない場合は、付属のアタッチメントをとりつけてから、装着してください（19ページ）。

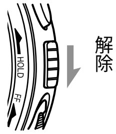
はずすときは

装着時と反対方向にひねりながら耳から取りはずします。

次ページへつづく

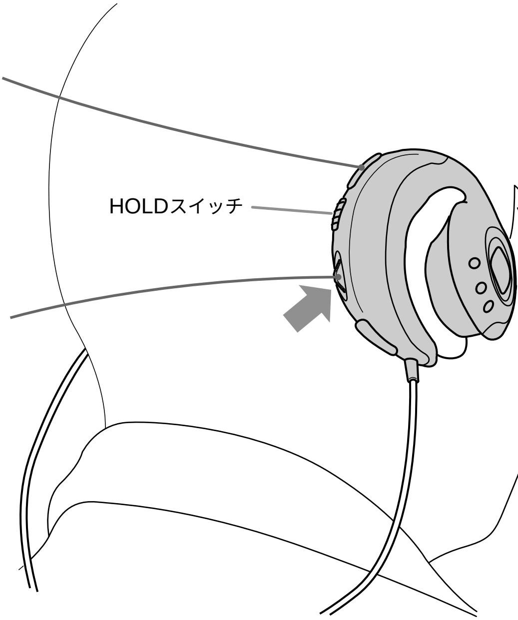
2 HOLDスイッチを解除する

HOLD（ホールド）スイッチが→方向にある（黄色のマークが見えている）場合は、逆方向にずらして解除します。



3 再生する

② VOLUME（ボリューム）＋/－ボタンで音量を調節する。



① ジョグレバー▶■（再生／停止）を押す。再生が始まります。
最後まで再生すると、自動的に停止します（REPEAT（リピート） OFF（オフ）の場合）。

再生が始められないときは

もう一度HOLD（ホールド）（誤操作防止）スイッチを確認してください（18ページ）。

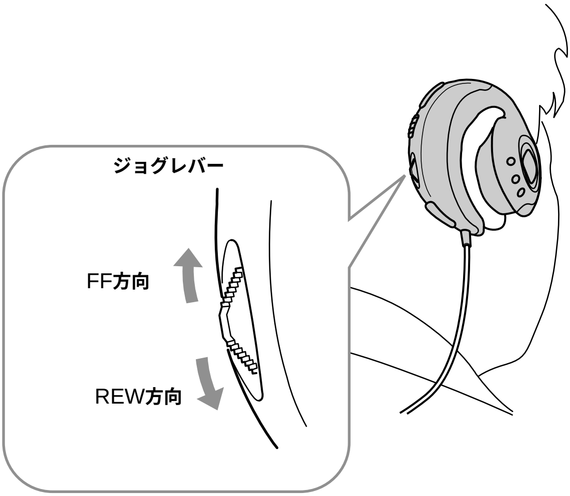
途中で再生を止めるには

ジョグレバー▶■（再生／停止）を押します。

💡

停止状態のまま3秒間操作がないと、自動的に表示が消えます。

その他の操作

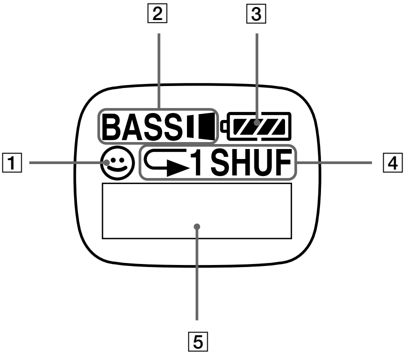


こんなときは	ジョグレバーの操作
次の曲の頭出しをする	FF方向に1度動かす。
さらに先の曲の頭出しをする[1]	FF方向に繰り返し動かす。
今聞いている曲の頭出しをする	REW方向に1度動かす。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする[1]	REW方向に繰り返し動かす。
早送りする[2]	再生中に、FF方向いっぱいに動かし、そのままの状態にする。
早戻しする[2]	再生中に、REW方向いっぱいに動かし、そのままの状態にする。

1) 停止中にジョグレバーをFF方向いっぱいに動かし、そのままの状態にすると、次の曲、さらに先の曲を連続して頭出しできます。また、停止中にジョグレバーをREW方向いっぱいに動かし、そのままの状態にすると、現在の曲、さらに前の曲を連続して頭出しできます。

2) 早送り／早戻しを開始してから約5秒経過すると、早送り／早戻しの速度がより高速になります。

表示窓の見かた



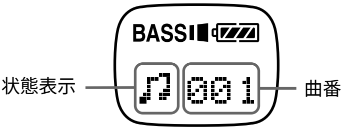
1 AVLS表示（17ページ）
AVLS（音量リミット）が設定されている場合に表示されます。

2 メガベース表示（17ページ）
メガベース（低音強調）が設定されている場合に表示されます。

3 電池残量表示（11ページ）
現在の電池残量が表示されます。

4 再生モード表示（18ページ）
現在の再生モードが表示されます。

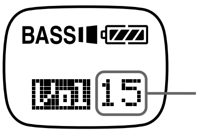
5 状態／曲番表示
再生/停止の状態や曲番などが表示されます。



再生中：♫と♫を交互に表示
停止中：♫
連続頭出し中：▶▶Iまたは I◀◀
早送り／早戻し中：▶▶または◀◀

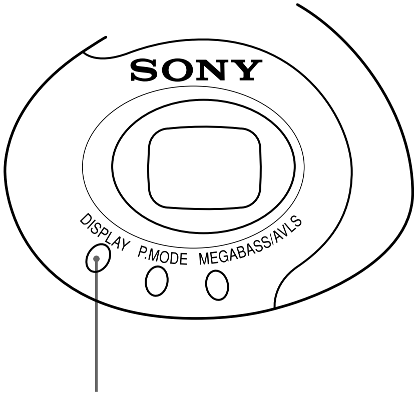
再生開始後、約15秒経つと、ウェーブ模様が表示されます。

音量表示
音量調節中に音量が表示されます。



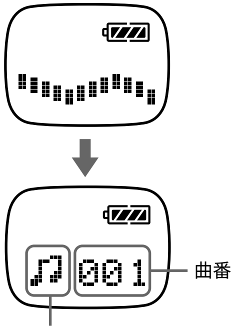
音量
（0～31の数字。31が最大音量です。）

表示モードを切り換える



DISPLAYボタン

再生中、表示窓にウェーブが表示されているときにDISPLAYボタンを押すと、曲番を表示します。



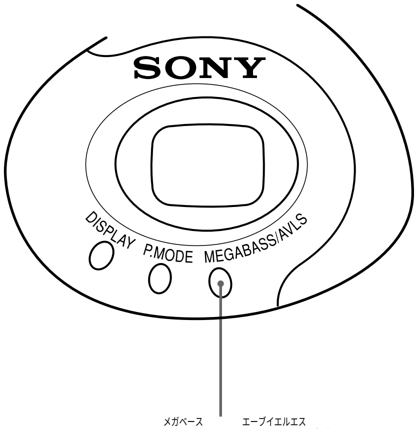
バックライトについて

下記の操作を行うと、バックライトが数秒間点灯します。

- ボタンを押したとき（VOLUME＋/－、DISPLAY、P.MODE、MEGABASS/AVLS）
- ジョグレバーを操作したとき

ご注意
明るいところでは、バックライトが点灯していることがわかりにくいことがあります。

音量や音質を調節する



MEGABASS（メガベース）/AVLS（エーブイエルエス）ボタン

低音を強調する（MEGABASS）

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

MEGABASS（メガベース）/AVLS（エーブイエルエス）ボタンをポンと押す。

ボタンを押すたびに、メガベース表示が以下のように切り換わります。

BASS ▮ → BASS ▮▮ → （表示なし）
↑_______________________________|

メガベース表示	音質
BASS ▮	メガベース（弱）
BASS ▮▮	メガベース（強）
表示なし	通常の音質

ご注意
メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音が割れたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

通常の音質に戻すには

メガベース表示が消えるまでMEGABASS/AVLSボタンを繰り返し押します。

音もれを抑える（音量リミット・AVLS）

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

MEGABASS（メガベース）/AVLS（エーブイエルエス）ボタンを0.5秒以上押し続ける。

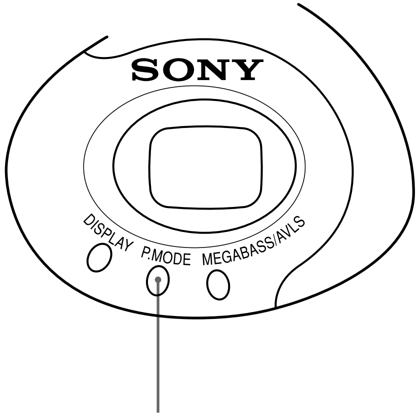
表示窓に☺（AVLS表示）が表示されます。この設定により、音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。

AVLSを取り消すには

表示窓の☺が消えるまでMEGABASS/AVLSボタンを押し続けます。

繰り返し聞く（REPEAT）

本機内の全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。



プレイ　モード
P. MODEボタン

プレイ　モード
P. MODEボタンを押す。

ボタンを押すたびに、再生モード表示が以下のように切り換わります。

↺ → ↺1 → ↺SHUF → （表示なし）
↑＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿｜

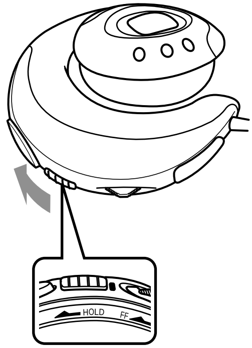
再生モード表示	繰り返される内容
↺	全曲を繰り返し再生（全曲リピート）
↺1	現在の曲を繰り返し再生（1曲リピート）
↺SHUF	全曲を順不同に並べ替えて再生し、さらに繰り返し並べ替えて再生（シャッフルリピート）
表示なし	通常の再生

通常の再生に戻すには

再生モード表示が消えるまでP. MODEボタンを繰り返し押します。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

誤ってボタンが押されて予期しない動作をするのを防ぎます。



ホールド
HOLDスイッチ

ホールド
HOLDスイッチを━━▶の方向にずらす。

黄色いマークが出て、操作ボタンが働かなくなります。

ホールド中にジョグレバーやボタンを押すと、表示窓に「HOLD」と表示されます。

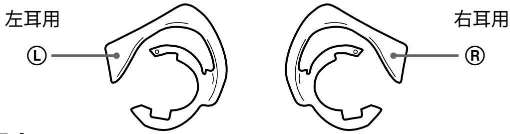
ホールドを解除するには

HOLDスイッチを逆方向にずらします。

アタッチメントをとりつける

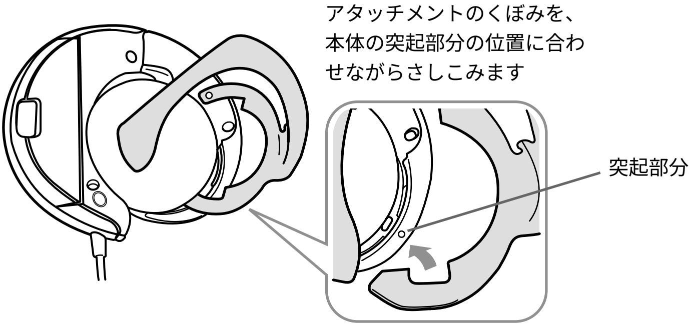
耳介が小さくてうまく装着できないときは、付属のアタッチメントをとりつけてから装着してください。

（アタッチメント）

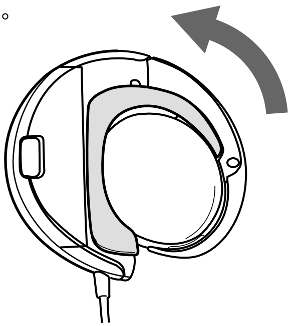


例：左耳用の場合

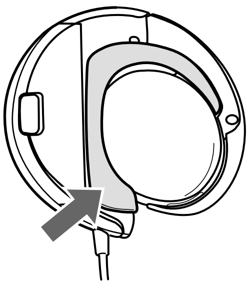
①



② カチッという音がなるまで回して装着します。

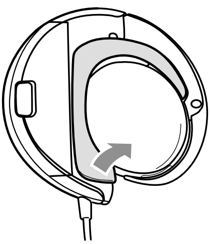


③ 矢印の部分を押して固定します。

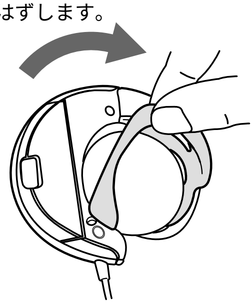


とりはずすときは

① まず、矢印のようにアタッチメントの先端を引っぱります。



② 先端を浮かせたら、矢印方向に回しながらとりはずします。



使用上のご注意

ご注意

充電について

- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

海外での充電式電池の廃棄について

各国での法規制にしたがって廃棄してください。

置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
- 風呂場など、湿気が多いところ
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

本機について

ご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

イヤーパッドについて

- イヤーパッドは長期の使用、保存によって劣化する恐れがあります。
- イヤーパットは消耗品です。破損したら交換してください。
  交換用イヤーパッド：EP-Q1

万一故障した場合は、内部を開けずに、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

ご使用状況について

防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。また、ジョギングやエアロビクス中に本機を使用されると、汗などにより故障の原因になることもあります。

故障かな？と思ったら

サービス窓口に相談になる前にもう一度チェックして見てください。
パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。
ご不明な点があるときは、裏表紙に記載されているテクニカルインフォメーションセンターへお問い合わせください。

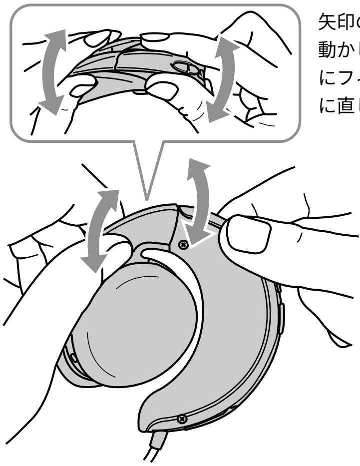
リセットするには

下記のチェックをしても正常に動作しないとき、音が出ないときは、いったん電池を抜き、再度入れ直してください。

こんなときは

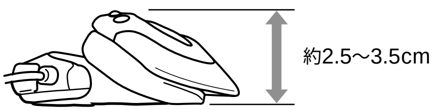
装着に関して

症状	原因／処置
すぐに外れてしまう	• 耳全体が小さいために本体が掛かりづらい →アタッチメントを使用する（19ページ）。
装着時に安定しない、耳がハウジングとホルダーの間に入らない。	• 本体の柔軟構造部が変形している →柔軟構造部の形を調整する。



矢印の方向に何回か動かして、うまく耳にフィットする状態に直してください。

（標準の状態の目安）



その他

再生について

症状	原因／処置
再生音が出ない	• 音量がゼロになっている →音量を上げてください（14ページ）。
操作を受けつけない	• パソコンと専用USB接続ケーブルで接続している →接続中は動作しません。専用USB接続ケーブルを抜いてください。 • ホールド機能が働いている →ホールドを解除してください（18ページ）。 • 結露している →そのまま約2、3時間おいてください。 • 電池が消耗している →充電式電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（11ページ）。 • 電池が正しく入れられていない →充電式電池または乾電池の⊕と⊖を確認して正しく入れ直してください（11ページ）。
再生音が大きくならない	AVLSが設定されている →AVLS設定を解除してください（17ページ）。
音が歪んで聞こえる	録音時のビットレートが低い →高いビットレートを選んで録音してください。
再生していたら急に音が止まった	電池が消耗している →充電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（11ページ）。

充電について

症状	原因／処置
電池の持続時間が短い	• 0 °C以下の環境で使用している →電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電式電池の交換が必要 →ソニーサービス窓口にお問い合わせください。
充電しても、すぐに充電が止まってしまう	電池の容量がいっぱいまで充電されている →故障ではありません。 （電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、電池の寿命が考えられます。その場合、ソニーサービス窓口にご相談ください。）

パソコンとの接続や付属ソフトウェアについて

症状	原因／処置
インストールできない	対応のOS以外のOSを使っている →詳しくは付属の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、本機の表示窓に「CONNECT」と表示されない	• OpenMGの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • パソコン上で他のアプリケーションが起動している →しばらくしてから、専用USB接続ケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。 • パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを差し直してください。 • USBハブを使用している →動作の保証外です。パソコンのUSB端子に接続してください。
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないだとき、本機を不明なデバイスとして認識されてしまう	• 本機に電池が入っていない →充分残量のある電池を入れてください。 • ドライバーがインストールされていない →ドライバーをインストールしてください。詳しくは付属の「Open MG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。
チェックアウトできない	• 専用USB接続ケーブルがきちんと差し込まれていない →専用USB接続ケーブルをいったん抜いて、差し直してください。 • 1つの曲を3回以上チェックアウトしている →一度チェックアウトした曲をチェックインしてパソコンに戻すと、再びチェックアウトできるようになります。 • ネットワークウォークマンの残り容量が不足している →聞かなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。 • ネットワークウォークマンに121曲以上チェックアウトしようとしている →ネットワークウォークマンにチェックアウトできる曲数は、最大で120曲です。

次ページへつづく

故障かな?と思ったら（つづき）

症状	原因／処置
チェックアウトできない	• 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向によりネットワークウォークマンにチェックアウトできないことがあります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお尋ねいただくか、OpenMG Jukeboxの［Internet］ボタンをクリックしてOpenMGホームページにてご確認ください。
チェックアウトできる曲数が少ない（録音できる時間が短い）	ネットワークウォークマン内の空き容量が、チェックアウトしようとした曲の容量よりも少なくなっている →聞かなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。
チェックインできない	• チェックアウトしたパソコンと異なるパソコンにチェックインしようとしている →チェックアウト元のパソコン以外には、チェックインできません。 • チェックアウト元の曲を削除した →パソコン側のチェックアウト元の曲を削除した場合は、チェックインできません。
ネットワークウォークマンをパソコンにつなぐと勝手にチェックインすることがある	OpenMG Jukeboxソフトウェアをインストールした他のパソコンで本機の曲を削除してしまった場合、自分のパソコンに本機をつなぐと、OpenMG Jukeboxは削除された曲をチェックインしたものと自動的にみなし、残りチェックアウト回数を元に戻します。
CDを録音できない	CDが汚れている →CDの汚れを取ってください。
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している →動作の保証はできません。付属の専用USB接続ケーブルのみで直接パソコンと接続してください。
パソコンと接続中にパソコンの画面に「ポータブルプレーヤーの認証処理に失敗しました。」と表示される	その時点から、本機をお使いになれません。ソニーサービス窓口にご相談ください。

その他

症状	原因／処置
本機が温かくなる	長時間連続して再生している、または、パソコンに長時間接続している →故障ではありません。
液晶ディスプレイのバックライトが点灯しない	明るいところでは、バックライトが点灯していることがわかりにくいことがあります。

それでもまだ正しく動かないときは、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

こんな表示が出たら

本体表示窓にメッセージが出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	意味	処置
ACCESS	フラッシュメモリーにアクセス中。	エラーではありません。チェックアウト中、メモリーの初期化中に表示されます。
AVLS	AVLS設定時に、音量が規定値を超えている。	音量を下げるか、またはAVLS設定を解除してください（14,17ページ）。
CONNECT	本機がパソコンと接続されている。	エラーではありません。OpenMG Jukeboxを使ってチェックイン、チェックアウトなどの操作ができます。ただし、本機を操作することはできません。
FLASH ERR	フラッシュメモリーからデータを読み込めない。	フラッシュメモリー内のデータに異常があります。フラッシュメモリーを初期化してください。（詳しくは、下記の「本機のメモリーを初期化するには」を参照してください。）
HI DC IN	USBバスパワーの電圧が高すぎる。	本機と接続しているパソコンが故障している可能性があります。専用USB接続ケーブルを抜いてから、パソコンの点検を行ってください。
HOLD	HOLDスイッチがONになっているため、ジョグレバーやボタンの操作はできない。	ジョグレバーやボタンの操作を行う場合は、HOLDスイッチをOFFにしてください（18ページ）。
LOW BATTERY	電池が消耗している。	充電式電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（11ページ）。
LOW DC IN	USBバスパワーの電圧が低すぎる。	本機と接続しているパソコンが故障している可能性があります。専用USB接続ケーブルを抜いてから、パソコンの点検を行ってください。
NO MUSIC	1曲も曲が入っていない。	付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください（12ページ）。

本機のメモリーを初期化するには

表示窓に「FLASH ERR」が表示された時は、本機のフラッシュメモリー内のデータに異常があります。パソコンに接続し、OpenMG Jukeboxソフトウェアを使ってフラッシュメモリーを初期化してください。初期化をはじめたら、完了するまでUSBケーブルを抜かないでください。フラッシュメモリー内のデータが破壊されるおそれがあります。
初期化の方法はOpenMG Jukeboxソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

用語解説

チェックイン／チェックアウト

パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、ポータブルプレーヤー（ネットワークウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）
一度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部はポータブルプレーヤーへチェックアウトできます。

ビットレート

1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。OpenMG Jukeboxでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際のビットレートを132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

アトラックスリー
ATRAC3

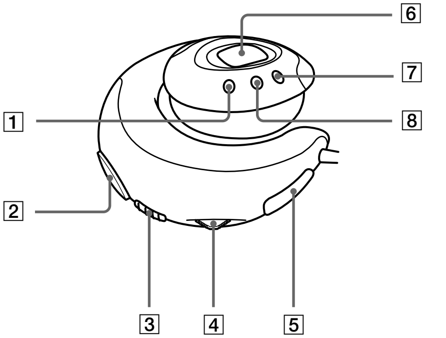
「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮できるため、メディア容量の小型化が可能です。

各部のなまえ

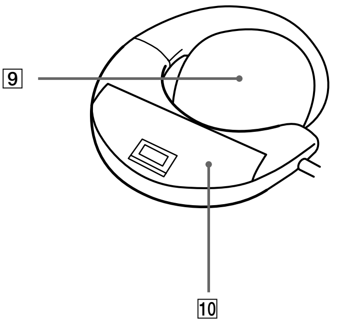
（　）内のページに詳しい説明があります。

本体

（右・表面）

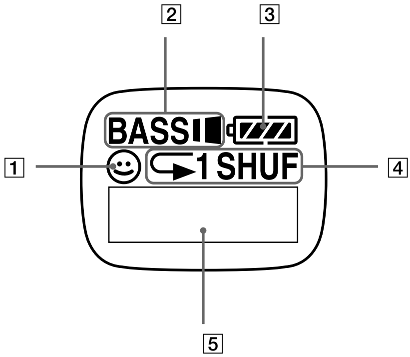


（左・裏面）



1 DISPLAYボタン（16ページ）
2 VOLUME+/–（音量大／小）ボタン（14ページ）
3 HOLD（誤操作防止）スイッチ（18ページ）
4 ジョグレバー（15ページ）
5 専用USBケーブル接続ジャック（12ページ）
6 表示窓（16ページ）
7 MEGABASS/AVLSボタン（17ページ）
8 P. MODEボタン（18ページ）
9 イヤーパッド
10 電池収納部（11ページ）

表示窓



1 AVLS表示（17ページ）
2 メガベース表示（17ページ）
3 電池残量表示（11ページ）
4 再生モード表示（18ページ）
5 文字情報／グラフィック表示部（16ページ）

主な仕様

最大録音時間	約60分（132kbps） 約80分（105kbps） 約120分（66kbps）
サンプリング周波数	44.1kHz
再生信号圧縮方式	アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）
再生周波数帯域	20～20,000 Hz（単信号測定）
S/N比	80dB以上（66kbpsを除く）
ダイナミックレンジ	85dB以上（66kbpsを除く）
動作温度	5～35°C
電源	• 充電式ニッケル水素電池（付属：NH-NWE3、1.2V、700mAh、Ni-MH）、単4形アルカリ乾電池　1本 • USBバスパワー
電池持続時間	「電池の持続時間」（11ページ）をご覧ください。
質量	約90g（充電式ニッケル水素電池NH-NWE3含む、コード含まず）
メモリー容量	64Mバイト（システム領域含む）
付属品	充電器（BC-NWE3）（1） 単4形充電式ニッケル水素電池（NH-NWE3）（1） 専用USB接続ケーブル（1） アタッチメント（右耳用／左耳用各1） バッテリーキャリングケース（1） 専用キャリングポーチ（1） CD-ROM（1） NW-E8P取扱説明書（1） OpenMG Jukebox取扱説明書（1） 保証書（1） カスタマーご登録のお願い（1） ソニーご相談窓口のご案内（1）
別売アクセサリー	単4形充電式ニッケル水素電池 NH-AAA イヤーパッド EP-Q1（2個1組）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、テクニカルインフォメーションセンター、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではポータブルICオーディオプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ラ行

アルファベット順

A、B、C

D、E、F、H、L、M

O、P、R、S

U、W

その他

お問い合わせ窓口のご案内

ポータブルオーディオ・カスタマーサポート

ネットワークウォークマンに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-pa/

テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

電話：048-794-5194

受付時間：月～金　午前9時から午後6時まで

（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  – ご使用のパソコンの機種名
  – メモリー容量
  – ハードディスクなどの容量

ソニー株式会社

〒141-0001 **東京都品川区北品川**6-7-35

http://www.sony.co.jp/

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan